

令和4年3月10日
第106号

みよし通信

発行：地域づくり協議会「みよし」 企画編集：地域づくり支援員
〒294-8701 南房総市谷向100番地（市役所三芳分庁舎内）
TEL:0470-36-1185 FAX:0470-36-1133

市民提案型まちづくりチャレンジ事業発表会

感染症対策のため、南房総市ホームページにてオンデマンド配信します

3月22日（火）南房総市のホームページにて「令和3年度市民提案型まちづくりチャレンジ事業」に参加した『はじめの一步コース』2団体、『チャレンジコース』7団体の活動発表会が配信されます。

市民提案型まちづくりチャレンジ事業とは、市民と行政の相互の信頼関係に基づいた協働のまちづくりを推進する事業の一環として、自発的に公益的な活動に取り組んでいる市民活動団体を応援する制度です。

三芳地区からは、南房総の自然あふれる里山での自然体験を通して都市部等の親子と交流し、南房総市の豊かな自然の魅力を伝え、交流人口の増加や移住定住のきっかけづくりを行う「南房総三芳・村のしろと百姓塾」、三芳地区の方言をまとめて資料集をつくり、地域の歴史や文化への関心を高める取り組みを行う「三芳・方言の会」が発表します。



南房総三芳・村のしろと百姓塾

南房総の里山の恵みの収穫 & 田舎のお楽しみ体験

しろと百姓塾の活動の様子や行事予定は、ホームページに詳しく掲載されています。フェイスブックでは動画配信に挑戦しました。

しろと百姓塾：<http://www.awa.or.jp/home/hjyuku/>



Facebook



ホームページ



コンニャクづくり



じゃがいもの収穫

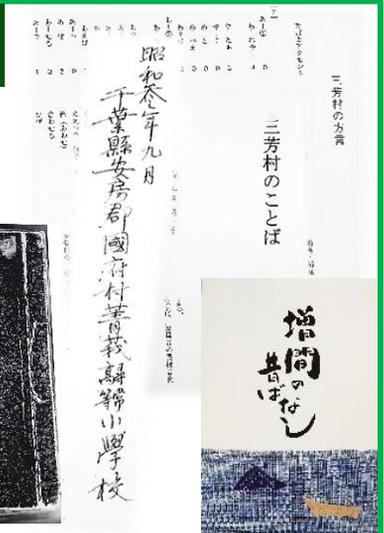
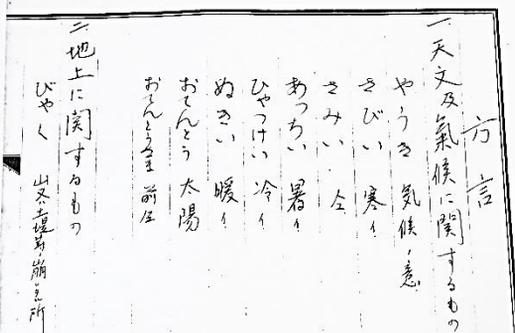


石窯ピザづくり

三芳・方言の会

「方言もいいやで」プロジェクト

三芳・方言の会からお借りした貴重な資料の一部のご紹介です。昭和3年に千葉県安房郡国府村菁莪尋常高等小学校で作成された『國府郷土鑑』の方言の中には、今でもなじみのある方言が記載されています。



海老敷金比羅山 サクラだより



海老敷金比羅山からの眺望



金比羅山登山道入り口



2月下旬の林道の桜



この看板（金比羅山登山道入り口）から金比羅山入り口まで約2.4km



海老敷金比羅山周辺の林道には、地元のボランティアの方々が30年近く前に5年間かけて約2000本の桜を植栽しています。今では、桜の名所になり、ソメイヨシノやしだれ桜など10種類近くの桜を楽しむことができます。3月初め頃から咲き始め、中旬から3月いっぱいまでが見頃になりそうです。

桜だけでなく、海老敷金比羅山の頂上に行くと様々なお楽しみがあります。山頂から南西に延びる尾根の付け根には「海老敷琴平神社」があり、敷地内は海老敷金比羅山保存会の方が定期的に草刈り、手入れをして管理しているおかげで、澄んだ空気の中、山頂での時間を楽しむことができます。山頂からの壮大な景観は行った人にしかわからない素晴らしさがありますので、足を運び三芳の春を満喫してください。

※ごみの持ち帰りにご協力お願いします。

地域づくり協議会「みよし」FB

検索

 <https://www.facebook.com/gogo.miyoshi>



みよし通信106カラー版はコチラ

